

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実績評価

単位:円

作成担当 課名	会計 年度	No	事業名	補助対象 事業費(円)	国R2予算 交付金 充当経費(円)	国R3予算 交付金 充当経費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果の検証 方法	検証方法の 選定根拠	設定した評価指標	評価指標の設定根拠	事業効果の 判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F		G	H	I	J	K	L	M	N
商工観光	3	1	南木曾町事業継続 (長期)支援金	719,600	719,000		R3.5.17	R3.12.20	支援事業者数	支援条件に該当する事業者	町へ申請のあった事業者数	同種の県事業に合わせて設定した。	支援率100%	町独自の支援金として給付を行った。事業継続のため支援を行ったことは十分な対策であったといえる。
商工観光	3	2	南木曾町事業継続 (短期)支援金	15,072,400	15,072,000		R3.7.16	R3.12.28	支援事業者数	支援条件に該当する事業者	町へ申請のあった事業者数	同種の県事業に合わせて設定した。	支援率100%	町独自の支援金として給付を行った。事業継続のため支援を行ったことは十分な対策であったといえる。
商工観光	3	3	観光案内所等観光施設 感染症対策事業	969,980	969,000		R3.4.12	R3.10.1	設置数	感染症対策であるため	感染者の発生を極力抑える。	感染症対策であるため		設置していなかった施設への設置であるため皆増となった。 注意喚起のモニター設置や窓口へのマイク、パーティション設置により非接触で観光案内を行えるようになり、感染拡大の防止ができたといえる。
総務学校	3	4	マスク・消毒液、施設 修繕等感染防止対策 事業	2,493,755	2,490,000		R3.4.10	R4.2.18	感染拡大による休 校日数	感染症対策であるため	校内での感染拡大を極力抑える。	感染症対策であるため	臨時休校日数10日以内(R2:14日)	臨時休校日数:4日 目標を上回り事業効果が十分発揮していると言える。
元気なまちづくり	3	5	地域応援商品券、地 域応援交通食券給 付事業	26,346,722	26,346,000		R3.4.26	R3.11.2	商品券配布	地域経済活性化の観点 から利用状況を把握する ため、実際に使われた額(換 金率)とした。	換金率	換金率により商品券の利用状 況(=地域内消費)が把握でき るため。	換金率:90%以上	換金率:92.78% 事業の効果があらわれていると評価する。
福祉	3	6	密集軽減のための輸 送能力増強事業1	2,896,300	2,896,000		R3.4.14	R3.9.10	送迎車両の利用 者、従事者間での 感染連鎖の発生 件数	集団感染防止を目的と しているため	車両利用者、従事者間での連 続感染	同一車両内での感染防止を目 的としているため	利用者、従事者間 での連続感染の有無	車両内での密集緩和が図られたことで、同一車 両利用者、従事者間での連続感染がなく、事業 の効果は、十分発揮されたと判断している。
福祉	3	7	密集軽減のための輸 送能力増強事業2	1,978,760	1,978,000		R3.4.14	R3.9.10	送迎車両の利用 者、従事者間での 感染連鎖の発生 件数	集団感染防止を目的と しているため	車両利用者、従事者間での連 続感染	同一車両内での感染防止を目 的としているため	利用者、従事者間 での連続感染の有無	車両内での密集緩和が図られたことで、同一車 両利用者、従事者間での連続感染がなく、事業 の効果は、十分発揮されたと判断している。
福祉	3	8	社会システム維持の ための衛生確保事業	790,680	790,000		R3.5.14	R3.6.14	施設の利用者、従 事者間での感染連 鎖の発生件数	集団感染防止を目的と しているため	施設利用者、従事者間での連 続感染	施設内での感染防止を目的と しているため	利用者、従事者間 での連続感染の有無	多くの利用者が同一空間内にいる中で、オゾン の効果により、手指消毒やアルコールふき取り では除去しきれないウイルスなどの感染症リス クの低減が図られ、同一施設利用者、従事者間 での連続感染がなく、事業の効果は、十分発揮 されたと判断している。
福祉	3	9	社会システム維持の ための衛生確保事業	4,092,880	4,092,000		R3.8.23	R4.3.14	施設の利用者、従 事者間での感染連 鎖の発生件数	集団感染防止を目的と しているため	施設利用者、従事者間での連 続感染	施設内での感染防止を目的と しているため	利用者、従事者間 での連続感染の有無	多くの利用者が触れる壁を抗菌・抗ウイルス壁 紙とすることで手指消毒やアルコールふき取り では除去しきれないウイルスなどの感染症リス クの低減が図られ、同一施設利用者、従事者間 での連続感染がなく、事業の効果は、十分発揮 されたと判断している。
商工観光	3	10	セーフティネット制度 資金保証料支援・利 子補給事業	3,246,616	3,200,000		R3.4.28	R4.3.31	保証料・利子補給 事業者数	実際に支援を受けた事業 者数	セーフティネット保証制度第4 号に認定され申請のあった事業 者数( 事業所)	過去に実施した、災害時の支援 策を参考にした。	支援率100%	利子補給をを支援することで、事業者への支援 ができていたため、十分な対策であったとい える。
総務学校	3	11	小中学校遠隔授業支 援事業	7,150,000	7,150,000		R3.7.27	R3.10.7	感染拡大による休 校日数	感染症対策であるため	校内での感染拡大を極力抑え る。	感染症対策であるため	臨時休校日数10日以内(R2:14日)	臨時休校日数:4日 目標を上回り事業効果が十分発揮していると言 える。
生涯学習	3	12	社会教育施設公共施 設安心確保事業	215,600	215,000		R3.7.12	R3.7.19	感染者の発生数	感染症対策であるため	施設利用者での感染拡大を抑 える	感染症対策であるため	施設利用が原因とな る感染件数	施設利用が原因とな る感染件数 施設利用が原因となる利用者、職員の感染拡 大はなかったため事業効果が十分発揮している と言える
子どもすくすく	3	14	学校施設等公共施設 安心確保事業	621,500	621,000		R3.7.12	R3.8.1	感染拡大による休 校・休園日数	感染症対策であるため	施設利用者での感染拡大を抑 える	感染症対策であるため	臨時休校日数10日以内(R2:14日) 休園日数10日以内 (R2:14日)	臨時休校日数:4日 休園日数:1日 目標を上回り事業効果が十分発揮していると言 える。

作成担当 課名	会計 年度	No	事業名	補助対象 事業費(円)	国R2予算 交付金 充当経費(円)	国R3予算 交付金 充当経費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果の検証 方法	検証方法の 選定根拠	設定した評価指標	評価指標の設定根拠	事業効果の 判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F		G	H	I	J	K	L	M	N
元気なまちづくり	3	15	地域応援商品券・交通食事券消費喚起地域活性化支援事業	339,200	339,000		R3.6.17	R3.10.6	タクシー事業者支援及び町内飲食店利用勸奨	稼働日数に対する利用人数(利用者人数/利用日数%)	利用率	利用率により、夜間における飲食店利用を確認できるため。	利用率:60%	利用率:50.00% 期間中、日本初の新型コロナウイルス感染症50万人を超え、出控える方が多く目標達成にはいたらなかった。
健康しあわせ	3	16	インフルエンザ予防接種緊急促進事業	681,200	560,000		R3.8.31	R4.3.31	数値目標の設定	町内のインフルエンザ感染状況が明らかとなる指標と判断した。	インフルエンザによる学校の学級閉鎖の件数	インフルエンザの感染状況が明らかとなる指標と考えた。	有 無	インフルエンザによる学級閉鎖なし インフルエンザが流行しなかったことにより、新型コロナと迷うことが少なかったことで、事業効果はあったと判断している。
元気なまちづくり	3	17	プレミアム付商品券(交通食事券燃料券販売)事業	27,235,381	12,513,000		R3.9.17	R4.3.14	商品券配布、販売	地域経済活性化の観点から利用状況を把握するため、実際に使われた額(換金率)とした。	換金率	換金率により商品券の利用状況(=地域内消費)が把握できるため。	換金率:90%以上	換金率:97.10% 事業の効果があらわれていると評価する。
総務	3	18	避難所感染防止対策事業	13,443,870	12,802,000		R3.12.17	R4.3.17	感染者の発生数	感染症対策であるため	職員の感染及び役場等関連施設を起因とする感染者数	感染者の抑制が目的のため	感染者の発生0人	感染者数:0名 事業効果が十分発揮していると言える。
商工観光	3	19	南木曾町事業継続(特別)支援金	3,654,000	3,000,000	131,000	R3.10.13	R4.2.10	特別事業者支援数	支援条件に該当する事業者	町へ申請のあった事業者数	同種の国・県事業に合わせて町独自で実施したため、同様に設定した。	支援率100%	同種の国・県事業の給付要件を満たす事業者に給付を行った。事業継続のため支援を行ったことは十分な対策であったといえる。
商工観光	3	20	事業者施設等感染防止対策事業	4,452,800	4,377,000		R3.10.13	R4.3.7	防止対策支援数	感染症対策であるため	感染者の発生を極力抑える。	感染症対策であるため	支援率100%	感染リスクを抑え事業継続に心配がある事業者に対して、アルコール消毒液及び簡易噴霧器の配布。希望がある事業者へは抗原検査キットを配布した。感染リスクの軽減を図ったため十分な対策だったといえる。
元気なまちづくり	3	21	タクシー事業者支援事業	380,800	380,000		R3.9.17	R4.2.18	タクシー事業者支援及び町内飲食店利用勸奨	稼働日数に対する利用人数(利用者人数/利用日数%)	利用率	利用率により、夜間における飲食店利用を確認できるため。	利用率:60%	利用率:135.29% 夜間における飲食店利用促進となったと評価される。
子どもすくすく	3	22	子育て支援施設空間除菌対策事業	1,649,560	0	1,640,000	R4.2.3	R4.2.18	感染拡大による休校・休所日数	感染症対策であるため	施設利用者での感染拡大を抑える	感染症対策であるため	休園日数10日以内(R2:14日) 子ども教室臨時閉鎖日10日以内(R2:21日)	休園日数:1日 子ども教室臨時閉鎖:8日 目標を上回り事業効果が十分発揮していると言える。
商工観光	3	23	南木曾町飲食業等緊急支援給付金	459,000	0	459,000	R4.1.17	R4.3.10	支援事業者数	事業者支援の観点から多くの事業者へ給付する目的であることから、対象者に対し実際に給付した事業者(給付率)とした。	給付目標:80%	同種の県事業に合わせて設定した。	支援率100%	経営状況が厳しい酒類を提供し夜間も営業する飲食店及び交通事業者に対し、町独自で支援を行ったことは十分な対策であったといえる。
合計		40		118,890,604	100,509,000	2,230,000								
					102,739,000									